



文部科学省

地(知)の拠点

島根大学COC事業

農林水産業の六次産業化
プロジェクトセンター

公開セミナー

地域の在来作物を 守る！産みだす！活かす！

在来作物・伝統野菜を用いた六次産業化

伝統的な農産物や地域の食文化について改めて見つめ直し、その活用の可能性について考えてみましょう

2016 1/18 MON 17:30 ~ 19:00

■講演：江頭 宏昌（山形大学農学部）

「在来作物の魅力を活かす」

山形県庄内地方では、「食文化創造都市」また「食の都庄内」として、在来作物に注目し、農と食が結びついた取り組みが行われています。山形在来作物研究会など、在来作物にまつわる活動事例についてご紹介いたします。



ダダチャ豆



平田赤ネギ



ウルイ



民田ナス



オカヒジキ

写真：レシピ集「はたけの味」より（山形在来作物研究会監修）

■島根大学における在来作物関連の取り組み紹介

小林 伸雄・江角 智也

【日時】平成28年1月18日（月）17時30分～19時

【会場】松江テルサ 4F大会議室

申込不要・入場無料

主催：島根大学 農林水産業の六次産業化プロジェクトセンター・文部科学省COC事業
問合せ：生物資源科学部 0852-32-9845（江角） rokujipro@life.shimane-u.ac.jp